

平成23年度 第2回豊陵会 幹事会・評議員会議事録

日時 平成23年11月18日(金) 18:30-21:00
場所 ホテルアイボリー(豊中駅前) オーキッドホール(3F)

1. 開会 越智副会長の司会により開会

2. 会長挨拶 (北 会長)

創立90周年を迎えた今年 9月の憶念の法要、10月には創立90周年記念式典と大きな案件を無事終え、現執行部として最後の幹事会・評議員会を迎えるに当り出席の方々に対し長年の協力に感謝するとともに、来年1月からスタートする予定の永田新会長のもと新しい体制への協力をお願いしたいとの挨拶があった。

3. 母校現状報告 高橋克夫豊中高等学校校長

10月29日(土) 豊中高校創立90周年記念式典が体育館で行われ、学生・教職員・豊陵会会員をはじめ大阪府教育委員会・豊中市長・PTA・豊友会等約1,300名列席のもと華々しく開催されました。

又、その席上豊陵会から記念の寄贈目録(校門の整備)に対して感謝の言葉が述べられた。続いて母校の現状について豊中高校のスーパーサイエンスハイスクール事業やGLHS事業の今年度の主たる活動が約10項目にわたり発表された。豊中高校の一層の発展と進歩・レベルアップを目指す事業内容が明かされた。

残念ながら高橋校長は来年3月で退任されるが今後とも側面からいただけるとの事。

4. 1)出席者数確認 65名

2)資料確認

3)議長選出 会則により北 会長を指名

4)議事録作成者及び署名人選出

議事録作成者 長谷川幹事

署名人 上神幹事

北 会長

5. 議題

1)役員人事について

北 会長から会則に基づき来年1月から永田武全会長ほか次期役員候補者が諮られ、異議なく承認された。(別紙参照)

引き続き新幹事、新評議員も異議なく承認された。(別紙参照)

2)豊中高校創立90周年記念事業の報告

正門改修工事、ヒマラヤスギのモニュメント、憶念のモニュメント、絵ハガキセット、90周年記念誌

3)中間決算報告 菅谷財務幹事

①一般会計(平成23年1月1日～平成23年10月31日)

②90周年特別会計(平成21年11月1日～平成23年10月31日)

具体的内容は別紙参照

4)決算報告及び監査報告

菅谷財務幹事から名簿特別会計について別紙のとおり報告があり、引き続き田村監事より適正に会計処理されている旨の監査報告がありました。

北会長から正味財産は百周年記念事業に向けての基金に移したいと諮ったところ、異議なく賛同された。両者の報告は承認されました。

5)平成24年度総会(5月27日(日))について

予定通りホテルアイボリーに於いて開催する。

ホームカミングの対象は39期生。総会の運営・内容については新体制のもと検討することとする。

6)第10回豊陵会親睦ゴルフコンペ報告

爽やかな天候の中、参加人数81名の多きを数え、和やかに又真剣にプレーが行われた。

優勝者 男子の部 松田 郭(高7期)

女子の部 小出君子(高13期)

ベスグロ 男子の部 望月靖允(高7期)

女子の部 小出君子(高13期)

7) 部会報告

・会報部会(妹尾幹事)

来年度から正式に年1回の発行となるため協力金・寄付金・計報等名前の掲載並びに記事・連絡事項が集中するためページ数が増える可能性がある。

会報スタイルも横書きにする事も検討している。内容についてはより充実を図りたい。

・IT推進部会(渡辺幹事欠席のため北 会長が代行)

ホームページを開けて見ている方の挙手を求めたが余り多くなかった。

出来る限りホームページを見て、豊陵会並びに会員の活動を把握し、ニュース提供などの協力を要請した。

・資料室部会(齊藤幹事)

創立80周年を機に浅井幹事とともに資料室を立ち上げ、古い貴重な資料の収集、展示作業と大変苦勞してきた。今後、より充実を図りたい。来年度からは資料室の活動を学校側に移し、豊陵会は側面的に協力していきたい。

・総務部会(長谷川幹事)

2008年の名簿発行・広告の依頼・販売、毎年の総会、親睦ゴルフコンペ、創立90周年記念事業と色々な事に携わってきたが豊陵会の皆さんの協力によりやり終せることが出来た。感謝の念で一杯である。

8) その他

①神保幹事より緊急提議があり、北会長をはじめ現執行部の労苦に対して感謝の意をあらわしたいとの申し出があり、現執行部が起立し拍手を受けた。

②豊陵会 新会長永田氏から就任挨拶と来年度からの運営方針について発言があり、北会長のリーダーシップのもとでの豊陵会の活動と素晴らしい体制を継続するとともに新体制ではより上を目指し努力したいとの意気込みを語った。

なお、新しい運営方針については、今後早急にとりまとめ、その内容を固めて発表したい旨発言があった。

以上充実した内容の会議となり、盛況のうちに閉会となった。

議事録作成人
署名人

長谷川能民
上神英二郎